

横浜市立

ろう特別支援学校



令和5年度学校便り No. 10

ホームページ : <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/ss/ro/>

北国の春

父が突然広島への転勤・転居を告げたのは、私が中学3年の時のこと。もともと中国地方が故郷の両親にとっては、願ったり叶ったりの話なのかも知れないが、生まれてから約14年間ずっと仙台で暮らしてきた私には寝耳に水、青天の霹靂。高校進学後も何とか故郷仙台に残る方法はないかと担任に相談したところ、「工業高専なら学生寮がある」との話。自分の将来について真剣に考えたことの無かった私は、「寮がある＝仙台に残れる」と単純に判断し、即座に高専受験を決めた。

高専1年の夏までは学校が市内中心部に近いところにあり、週末には徒歩で街中に出かけ、親の目が届かないのをいいことに喫茶店巡りを楽しんでいた。けれども、日々の寮生活は地獄そのもの。5年生は神様、4年生は將軍、3年生は大名、2年生は町奉行、1年生は奴隸という厳しい身分制度がしかれ、上級生と目を合わせることもできない毎日。「昨日、挨拶がなかった」という根も葉もない言いがかりで真夜中に町奉行の部屋へ呼び出され、何時間も説教を受けることは日常茶飯事。ところが、1年生の秋に学校が山奥の新校舎に移転すると、状況は一変。それまでの寮は同学年2人部屋だったが、移転後は学年ごちゃまぜの縦割り4人部屋。同じ部屋の中でまで厳しい上下関係を取り続けることは難しく、身分制度はあえなく崩壊。民主的な世の中へと移り変わっていった。

和やかムードの寮生は、歓迎会やお花見会など「コンパ!」と言って何かにつけて度々集まり、各自飲み物と食べ物を用意し、公には決して聞かせることができない替え歌を声をそろえて歌い、夜遅くまで親睦を深めていた。スポーツも盛んで、寮の各階住民対抗のバレーボール大会、ソフトボール大会など寮生企画の行事が年中頻繁に行われていた。

新校舎は仙台と山形の間であり、降り積もった雪が冬の間ずっと溶けず残っているような所。空はどんよりと曇り、冷たい風が容赦なく吹き荒れる。1・2月、寮生はみな綿入れ半てんの襟をつぼめて部屋に閉じこもり、暗く重たい空気の中で春を待つ。5年生の就職や進学がおおかた決まる3月。厚い雲の隙間から青空がのぞき、弱々しい陽光が射してくる。そんなある日、雪解けの地面から微かに草の芽吹く香りが漂ってくる。それを合図にどこからともなく一人、また一人と寮生が外に出てきて、庭で日向ぼっこを始める。湿りきった布団をベランダに干し始める。待ち望んだ春の訪れを五感で受け止め、新たな年度に期待を膨らませる。



今でもこの季節、風に乗って届くあの香りをふと感じることがある。柔らかな風は、一瞬で私を学生時代に引き戻してくれる。

副校長 寄林 智

各学部の便りから

—各学部の取組を、学部便りやクラス便り等からピックアップして紹介します—

幼稚部

先週は雪が降り、今週は春を感じるような日もありました。しばらく冬と春が行ったり来たりするような日々になりそうですね。お子さんたちは、お子さんたち同士と一緒に遊んだり、並ぶときやちょっとした隙間時間に気持ちや考えを伝えあったりする姿が、日常的に見られるようになってきました。お友達とやりとりをすることで、お話する楽しさや一緒に何かをする楽しさを感じているように思います。また、自分たちで並んで給食に行こうとする姿も見られ、頼もしくなってきたなあと感じています。

お別れ会の準備が始まります。20日の総合活動でお別れ会の話をし、何を発表するか話そうと思います。お子さんたちが、自信や期待感をもって楽しく発表できるよう、練習や準備を進めていきたいと思います。3年生とのお別れを感じるとともに、「今までありがとう」「小学生になっても頑張ってるね」という送り出す気持ちももってほしいと思います。学校でも折に触れてお話しますので、ぜひご家庭でもお話してみてください。



【幼稚部2年「ありさんつうしん」より】(毎回学年・クラスを変えて紹介します)

小学部

今年の2月は久しぶりの大雪になったり、汗ばむくらい暖かくなったり寒暖差が激しい月でした。それに加え例年よりも早く花粉症の季節もやってきているようです。皆様、体調など崩されていないでしょうか。今年度も残すところ1ヶ月となりました。先日の授業参観、懇談会へのご出席ありがとうございました。今後とも保護者のみなさまと協力しながら、子どもたちの成長を支えていきたいと思っています。

そして、3月は1日に高等部卒業式があり、小・中学部の卒業式、幼稚部の卒業式と続きます。たくさんの思い出と大きな希望をもって旅立つ卒業生たちを、温かく送り出したいと思っています。

6年生を送る会

2月22日(木)に6年生を送る会が開かれました。6年生に卒業おめでとうの気持ちと、今までの感謝の気持ちを伝えようと、この日までに在校生は、出し物やプレゼント、会場の準備を進めてきました。小低は、ときわ祭の衣装を身に付け、6年生がときわ祭で踊った曲でダンスをしました。4年生は、こつこつ練習してきた手品を披露しました。5年生は、辰年にちなんで龍の舞を見せてくれました。6年生からはお礼のことばをもらって素敵な送る会になりました。6年生と過ごせる時間もあとわずかです。一緒に遊んで思い出を増やせると良いですね。

【「小学部だより」より】

通級指導教室

新しい年が始まって1ヶ月が過ぎました。今年度も残りわずかとなり、それぞれが振り返りをしているところです。この1年の自身の変化に気付けるような対話を心がけていきたいと思っています。保護者懇談会も振り返りがテーマで行われます。ぜひ、親子で1年の振り返りをしながら、お子さんの成長した姿を見て欲しいと思います。

冬のお楽しみ会を行いました

12月25日(月)に「冬のお楽しみ会」を行いました。フルーツバスケットとダンボールタワーのゲームを行いました。係の仕事として、司会やゲームの説明、プログラム作りなどの役割を各自が選び、それぞれ準備をして会に臨みました。夏のお楽しみ会の経験を生かし、司会やゲーム進行など、子どもたち主動で行う姿が見られ、頼もしさを感じました。ダンボールタワーのゲームでは、「その箱が良いよ」とか「たてに置くといいよ」などチームで知恵を出し合い大変盛り上がりしました。

【子どもたちの感想】

- 同じチームの中で、新しい友だちができてうれしかった。
- ダンボールタワー、細い箱の上に乗せていくのが大変だった。
- フルーツバスケット楽しかった。いっぱい走った。



【通級指導教室便り「たけのこ(小学校版)」より】

中学部

昔から年度末にあたる1月～3月について、「1月は、いってしまおう」「2月は、にげてしまおう」「3月は、さってしまおう」といわれます。今年は、うるう年ということで2月が一日多い月ですが、逃げるように早く過ぎたように感じます。3月は1年間のまとめということで、あわただしい時期でもありますが、こういう時こそ一度立ち止まって、心を落ち着けたいものです。

ブックラリー【1/10～1/25】

中学部では、ブックラリーとPOP作りを隔年で行っています。絵本の内容に関するクイズを解きながら校内を回るブックラリー。1/10は、図書館司書の山本先生の説明を受けた後、練習として教員が準備した絵本と8つのクイズを探して、グループ対抗で挑みました。1/17は、クラスで持ちよった絵本をみんなで読み、1冊を選んでクイズを考えました。1/25は、クラスで選んだ絵本と作成したクイズを置き、またグループで挑戦しました。絵本という特徴を生かして、描かれている絵をしっかりとみるとわかる問題や、文章や絵にはかかれていないけれど、想像して答える問題などそれぞれのクラスで工夫を凝らしていました。同じ本でも、グループによってさまざまな見方があり、意見を出し合う姿に「なるほど」と思うこともありました。



作文発表会【1/31～2/21】

作文発表会は、自分の書いた作文を相手に分かりやすく発表することが目的であり、自立活動で学習してきた発音・手話・読話を生かす活動になっています。

練習では、手話の表現方法を工夫したり、声の大きさや発音を確認したりして、本番に臨みました。友達に語りかけるように表現できる生徒や内容を絵にして分かりやすくする生徒もいました。今回、多くの生徒の発表を直接観ることができたので、どのような発表がよかったのかを振り返ってほしいと思います。そして、良いと思った部分を真似してほしいです。来年度、さらに良い発表が増えることを期待しています。

【「中学部だより」より】

高等部

フリートーキング

フリートーキングは、今後の学校生活をよりよくするために、高等部全体で意見を出し合う場です。昨年の12月22日、1月12日に、それぞれの学年でフリートーキングを実施しました。

生徒会が作成したアンケートでみなさんの意見や要望を集約した上で、全体で話し合った方がいいと思われる議題を3つに絞りました。1つ目は「設備について」、2つ目は「パーカーの着用を認めるか」、3つ目は「ジャージ登校を認めるか」といった議題が挙げられました。発言の意図を明確にするために、ロイロノートを活用し、意見は水色、質問は白色のカードで区別するなどの工夫がされていました。

1つ目の議題として挙げられた設備については、トイレや更衣室、体育館の改善を求める声が大半であったため、優先順位を決める話し合いになりました。トイレは便座ヒーターの設置や除菌シートの活用など、すぐ対応ができると思われるものを最優先にすることになりました。次に、更衣室のドライヤー設置（プール後の髪を乾かす目的）や寒さ対策（エアコンや絨毯などの設置）が2番目に、体育館の倉庫拡充（器具の置き場所）が3番目の優先順位として考えていくことでまとまりました。

2つ目の「パーカーの着用を認めるか」と3つ目の「ジャージ登校」については、TPO（Time/時間、Place/場所、Occasion/場面）を意識した服装を考える必要があるという意見がありました。生徒会が実施したアンケートによれば、パーカー着用の認可を求める声の大半が防寒対策、雨天対策によるものでした。その一方で、ジャージ登校の認可を求める理由は様々であり、標準服のスカートだと足が冷える、盗撮や痴漢防止といった女子の視点に沿った声が見られました。また、着替え時間の短縮やマラソン大会などの身体を動かす行事のときはジャージ登校が望ましいと回答している人もいました。多数決の結果、「パーカー着用の認可」「ジャージ登校の認可」に過半数の賛成が集まりました。

これら3つの話し合いの結果を受けて、これから生徒会で話し合うこととなります。自分の意見だけでなく、他の人の考えや意見を知る機会になったと思います。様々な意見や考えがあるということを知り、今後も、よりよい学校生活を目指して協力していきましょう。

【「高等部だより」より】

		3月の行事	PTA関係
1	金	高等部卒業式 登下校時刻変更(給食無し) 幼稚部:交流	
2	土		
3	日		
4	月	個人面談・授業参観週間・短縮授業・下校時刻変更(~8日)	
5	火		
6	水	幼稚部:卒業式全体練習	
7	木	幼稚部:交流	
8	金	幼稚部:お別れ会	
9	土	高等部:入学説明会	
10	日		
11	月	小・中卒業式予行	
12	火	小6:13:30下校 中学部:送別会	PTA運営委員会
13	水	小中学部卒業式 登下校時刻変更(給食無し) 幼:交流	
14	木	教育相談 乳幼:おわりの会 幼稚部:身体計測 通級:終了式(小学生)	
15	金	幼稚部:卒業式予行 通級:終了式(中学生)	
16	土		
17	日		
18	月	幼稚部:給食終了 幼:14:00下校 小・中・高:14:30下校	
19	火	幼稚部卒業式 給食終了 下校時刻変更(幼1・2:11:00 幼3:11:30 小:13:30 中・高:13:40)	
20	水	春分の日	
21	木	下校時刻変更(幼・小:11:00下校 中・高:11:30)	
22	金	下校時刻変更(幼・小:11:00下校 中・高:11:30)	
23	土		
24	日		
25	月	修了式 離任式 下校時刻変更(幼・小11:30 中・高11:50)	
26	火	学年末休業開始	
		4月の行事	PTA関係
7	日		
8	月	始業式 着任式 小・中・高入学式 下校時刻変更(幼:10:20 小:11:30 中・高:11:45)	
9	火	幼稚部入学式 幼1:懇談会 下校時刻変更(幼1:11:45 幼2・3:11:00 小:11:00 中・高:11:30)	
10	水	給食開始 下校時刻変更(幼・小:13:30 中・高:13:40) 小学部:お花見の会	
11	木	乳幼:はじめの会 幼稚部:交流 高等部:教科書購入日	
12	金	幼2・3:懇談会	
13	土		
14	日		
15	月	幼:保護者講座 高3:面談週間(~19日)	
16	火	幼1:給食開始	PTA運営委員会
17	水		
18	木	幼稚部:交流 中3:全国学力状況調査	
19	金	内科検診 家庭訪問・面談週間 下校時刻変更(~25日)	
20	土		
21	日	高3:修学旅行(~24日)	
22	月	幼稚部:保護者講座	
23	火		

お知らせ

○1月末、本校にも大リーグ大谷翔平選手からのグローブが届きました。各学部で1週間ずつ展示した後、小学部の子どもたちがキャッチボールなどで自由に使えるようにします。大谷選手からのメッセージは「野球やろうぜ!」です。

○令和6年度当初の主な学校行事は次の通りです。

始業式・着任式・小中高入学式：4月8日(月)

幼稚部入学式：4月9日(火)

乳幼はじめの会：4月11日(木)

家庭訪問・個人面談：4月19日(金)、22日(月)~25日(木)

通級開始式：中：4月30日(火)、小：5月1日(水)

土曜参観日：5月11日(土) 振替休業日：5月13日(月)

